

学校だより かがやく三和っ子

神石高原町立三和小学校

令和6年1月12日

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小畠 1370番地
TEL 0847-85-2816 FAX 0847-85-2601
URL <http://www.jinsekigun.jp/school/sanwasho/>

本年もよろしくお願ひいたします

新しい年の学校生活が始まりました。令和6年は「辰年」ですが、干支は「甲辰（きのえたつ）」になります。甲辰には「植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていく」という意味があり、そこから「昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する」という縁起のよさがあるそうです。昨年は様々なことがコロナ禍以前の状況に戻って復活してきました。今年は、さらに飛躍の年になりそうです。

子供たちの健やかな心身の育成を目指して職員一同尽力して参ります。本年も皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。



三学期スタート

1月9日（火）3学期の始業式を行いました。冬休み明けの久しぶりの学校でしたが、どの学級の児童も静かにホールに集まり、しっかりと顔を上げて校長の話をお聴きしている姿から3学期のよいスタートを切れたと感じました。始業式では学校長から、坂村真民（しんみん）さんの詩

「タンポポ魂」をもとに、何事にも根気強く頑張りたいというメッセージが贈られました。また、それぞれの担任の方からも教室の黒板に子どもたちへのメッセージが綴られていました。

三学期は、6年生は51日間、1～5年生は52日間の短い学期ですが、学年のまとめの学期であり、次年度の準備の学期でもあります。4月の進級・入学に向けて飛躍の学期になることを願っています。



担任からのメッセージ



【学校アンケートへのご協力ありがとうございました】

個人懇談会の際に学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。いただいた意見を教育活動の改善につなげていきたいと思ひます。

校長室より 「1月になりました」

新しい年になりました。希望の年がきました。私は、毎年、「今年も希望の年がきた。」とうれしくなります。三和小学校、三和地区、神石高原町と縁をいただき昨年も、良い年でした。今年も、張り切って取り組み、希望をより輝かせたいと思ひています。本年も、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、昔から日本には「言霊（ことだま）」ということばがあります。ことばには力があるということを感じています。ことばの力の1つ目は、自分がしてみたいこと、目標を叶えたいとき、そのことを口に出していると叶いやすくなるという力です。ことばの力の2つ目は、ことばによって勇気をもらったり元気をもらったりするという力です。しかし、一方では、ことばには力があるので、使い方を間違えると、ことばで人を苦しめてしまうこともあります。三和小学校では、「ことば」を正しく使い、人を元気にする、人を幸せにする場面を多く見ることができるようになりました。



12月は、脚にけがをした子供たちが数名いました。そのうち2名は、車椅子での学校生活でした。そうすると、学級の友達も、必ず「大丈夫?」「車椅子押そうか」「連れて行ってあげるよ」「いっしょに行こう」「焦らなくても待ってるよ」と言って支えてくれています。しかも、脚をけがした友達が、時間はかかるけれどもできることは安易に手伝わず、見守りながら待ってあげていました。しかも、当たり前のようにです。少しもイライラすることもなくです。脚をけがした子供の一人は、令和5年度後期の現児童会長です。

現会長がけがをする前に、ルールに則った選挙戦が行われました。そして、最終盤には、候補者による全校児童の前での立ち会い演説会が行われました。そこで、現会長は「私の公約は、困っている人を助けることができる学校です」と力強く演説をしました。普段より、困っている人がいたら声をかけ、できることをして助けている児童だったので、困っている人がいたら優しく声をかけ助け合える学校にできたらいいなと思ったのだと想像します。その後、けがをしてしまったのです。公約としてことばに出した内容を実現するために活動していたことが、回り回って現会長が優しく声をかけられ、助けられ、自分の身を以て「困っている人を助ける学校になっていること」を実感したと思ひます。

私は、口から出た「ことばの力」を感じました。私たちの口から出たことばを一番近くで聞いているのは、自分です。人を傷つけることばをつかえば、一番近くで聞いている自分を知らず知らずのうちに一番傷つけ、苦しむと思うのです。人を思いやることばをつかえば、一番近くで聞いている自分を思いやり、大切に、勇気づけると思ひます。よいことばは、人だけでなく、自分も大切に、勇気づけ、目標が叶うよう努力ができるようにする力があると信じています。

三和小学校では、三和小ブランドという子どもたちに「こうなりたい姿」を5つ目標に掲げています。その中に「困っている人にやさしく声かけができます」という項目があります。普段の生活の中でも、子供たちのやさしく声をかけ合い、助け合う姿をよく見ます。子供たちの健やかな成長のため、今後も、学校、家庭、地域の皆様方で協力し合っていきたいと思ひます。今後とも、学校の取組へのご理解、ご協力、応援をよろしくお願ひいたします。

- 三和小ブランド（三和小の児童は）**
- ・世界一のあいさつで周りを元気にします
 - ・地域のいいところが言えます
 - ・困っている人にやさしく声かけができます
 - ・みんなで協力して問題を解決します
 - ・「感謝」の気持ちを「やる気」につなげることができます

1・2月の行事予定

【いじめ、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口】についてお知らせ

三和小学校では【いじめ、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口】を教頭、保健主事の剣持養護教諭としています。相談がありましたら、いつでも遠慮なくご相談ください。(TEL85-2816)

1月15日（月）	集金日
16日（火）	標準学力調査（国語、算数：全学年）
17日（水）	（理科4・6年、社会6年）
19日（金）	道徳参観・学級懇談会 SC（13:00～16:00）
2月 5日（月）	集金日
7日（水）	なわとび大会
9日（金）	SC（13:00～16:00）
16日（金）	授業参観・学級懇談会